

平成30年度 学校教育自己診断・保護者結果

回収率: 283/334 (84,7%)

A:たいへん思う B:思う C:あまり思わない D:まったく思わない E:わからない

(%)

	診 断 内 容	A+B	C+D	E
1	学校の施設や設備は、子どもの安全に十分配慮され、適切に整備されている。	40.5	52.4	7.1
2	学校(教員)は、子どもの障がいについて、よく理解している。	84.9	11.3	3.9
3	学校は、学習内容や学校生活の様子を、連絡帳や学年便り学習の記録などで、よく知らせている。	95	5	0
4	学校(教員)は、保護者の質問や相談に適切に応じている。	94.2	5.7	0
5	個別の教育支援計画について、保護者と十分協議して作っている。	94.3	3.5	2.1
6	学校は、子どもにあった指導内容や方法を工夫して、適切な指導をしている。	86.9	7.1	6
7	学校は、いじめなど子どもが困っていることがあれば、適切に対応してくれる。	71	4.6	24.5
8	学校は、子どもに生命を大切にす心や、社会のルールを守る態度を育てようとしている。	82.5	6.1	11.4
9	学校は、運動会や学習発表会などの行事を子どもの障がいに応じて適切に計画、実施している	90.2	6.1	3.9
10	学校は、進路についての情報を知らせ、計画的に進路指導を行っている。	85.8	8.5	5.7
11	子どもは、学校へ行くことを楽しみにしている。	84.2	10.9	4.9
12	学校は、授業参観をする機会を適切に設けている。	90.7	6.8	2.5
13	学校は、他機関(事業所、病院、役所など)と連携し、支援を進めている。	62.6	16.9	20.5
14	和泉支援学校に入学させてよかったと思う。	91.2	4.2	4.6